

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

『深谷商店街活性化隊 若女将の皆さん』



深谷商店街活性化隊
たかぎようこ
高木陽子さん
(ひな人形高木本店)

自信作完成！ 『商店街マップ』

『まちの元気は私たちが創る！』。その思いを胸に、中山道沿線商店街の皆さんが『深谷商店街活性化隊』（以下、活性化隊）として、商店街の活性化に取り組んでいます。

活性化隊では、商店街の魅力を多くの人に知ってもらおうと、商店街でのイベント『華の宿場まつり』や『浴衣で夕涼み会』を実施するほか、今年の春には、活性化隊の若女将たちが中心となり『深谷商店街マップ』を作り、新たな魅力発信の取り組みを始めました。

マップ作成のきっかけは、商店街を若女将と歩いてめぐるツアーでした。ツアーはいつも大好評。ツアーの案内役で、人形店の高木さんは「商店街のお店って専門的な品ぞろえとか魅力いっ

ぱいだけど、初めてだとなかなか入りづらいと思うんですよね。でも、ツアーに参加してくれた人は、商店街の魅力を知って、また必ず来てくれるんですよ！」と笑顔で話します。

『魅力が伝われば、商店街のファンをもっと増やせる』。そう確信した若女将たちは、個々のお店に働きかけ、各店舗の魅力や特長をわかりやすく説明した『深谷商店街マップ』を作り上げました。

マップは、ツアー参加者へ渡すほか、商店街の各店舗に設置します。マップを手に「自信作です！」と満面の笑みを浮かべる若女将たちは、持ち前の明るさと行動力で、これからも商店街の良さをさらに輝かせ、その魅力を存分に発信していきます。



▲マップを手にした『今日も元気な看板娘♪』深谷商店街の若女将たち
▶ピンクの表紙に若女将の似顔絵入り！『深谷商店街マップ』



数字でみつけた！

深谷のイイトコ♡

FUKAYA



第1回 深谷のチューリップ

深谷市は、全国有数の花の生産地です。

中でも、チューリップの切り花生産は、農業産出額で全国第2位となっています。(平成18年農林水産省花き生産出荷統計)

深谷市では、藤沢地区で大正初期にチューリップの栽培が始まり、日照時間が長いという恵まれた環境の下、しっかりとした花・茎・葉の高品質なチューリップが作られています。

愛らしく、かれんな花として愛されているチューリップは、『市の花』にもなっています。



▲深谷グリーンパークパティオでは、4月上旬から中旬にかけて、色とりどりに咲いたチューリップを見ることができます(写真は平成28年4月中旬の様子)

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩

④ 高機能消防指令センター

消防本部にある高機能消防指令センターに来たよ。ここは、火災や救急などの災害発生から終了までの一連の消防・救急活動の中核となるんだ。毎日24時間休みなく、消防隊員さんたちが、みんなの暮らしを守っているんだよ。



◀指令センターには、今年3月に最新の指令システムが導入されたんだ。この大型モニターには消防車などの出場状況や、災害現場の映像を表示することができて、これまで以上に素早い消防・救急活動ができるようになったんだって！



▲新しいシステムになったことで、耳や音声に障害があって、会話で緊急通報できない人が、電子メールを使って通報できるようになったんだよ。みんながもっともって、安心して暮らせるようになって良かったあ！

ふっかちゃんのつぶやき

ラジオ5分でわかる まるっと深谷がパワーアップして戻ってきたよ！毎週月曜日にFM NACK5「monaka」内で放送ちゅーY(o0w0o)Y



心の広場

豊里小学校4年(現5年)
河田 花音 さん



長なわ、ファイト

「やったあ」

去年の三月、わたしたちは、長なわで、自分たちの新記録を出し、みんなで大よこびしました。

わたしは、まわし手をたん当していました。なわをとばないので、楽そうに思う人がいるかもしれませんが、まわし手もけっこう大へんで、「やめたいな」と思ったことが何度もありました。

たくさん練習をすると、なわが手にくいこみ、手がいたくなったり、うでがつかれてきたりしました。それから、まわし手の相手と息を合わせるのも大へんでした。

とんでいるみんなが「長くて」「短くて」「もっとはやく」「もっとおそく」など、色々注文を付けてくることもありました。そう言われると、「なんで、そんなこと言うんだろう」とか、「わたしも大へんなのに」とおこりたくなりました。そんな気持ちでまわしていると、みんなますますひっかかってしまいました。先生が、

「気持ちを合わせてやってごらん。」とアドバイスしてくれました。

すると、みんなは、ならんでいるときのおしゃべりをやめたり、つめてならんだりするようになりました。

まわし手のわたしは、みんなのために何をすればいいのかなと考えました。それまでは、何も考えずにまわしていました。つかれてくるとなげやりな気持ちでまわしていたような気がします。みんなががんばっているのに。

わたしは、つかれても最後まで集中してまわすことを意識したり、みんながとびやすい長さや速さを考えてまわしたり、まわし手の相手にペースを合わせてみたりしました。

みんなのことを考えるだけで、なんだか、みんなが上手にとべているように感じました。そして、みんなが上手にとべるとうれいと思えるようになりました。

長なわでみんなが気持ちを合わせるようになってから、クラスの仲間もますますよくなりました。

長なわは、わたしに、みんながお互いのことを考えると、楽しく生活できるようなことや、みんなが力を合わせるとすごい力が出ることを教えてくれました。

